



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年10月24日

上場会社名 石塚硝子株式会社 上場取引所 東証・名証第一部
 コード番号 5204 URL <http://www.ishizuka.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石塚 久継
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部財務部長 (氏名) 北山 聡 (TEL) (0587) 37-2111
 四半期報告書提出予定日 平成29年10月31日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年3月21日～平成29年9月20日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|------|-------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第2四半期 | 37,056 | △0.6 | 1,771 | 2.7 | 1,560 | 94.0 | 1,488 | 366.4 |
| 29年3月期第2四半期 | 37,272 | △3.3 | 1,724 | 19.9 | 804 | △28.5 | 319 | △36.8 |

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,518百万円 (67.5%) 29年3月期第2四半期 906百万円 (△18.5%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 425 32 | — |
| 29年3月期第2四半期 | 91 14 | — |

(注) 平成29年9月21日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 85,015 | 24,972 | 26.1 | 6,349 03 |
| 29年3月期 | 82,578 | 23,634 | 25.3 | 5,972 29 |

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 22,206百万円 29年3月期 20,909百万円

(注) 平成29年9月21日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり純資産額を算定しております。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期 | — | — | — | 4 00 | 4 00 |
| 30年3月期 | — | — | — | — | — |
| 30年3月期(予想) | — | — | — | 40 00 | 40 00 |

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年3月21日～平成30年3月20日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-------|-------|-------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 71,500 | 0.4 | 2,550 | △12.4 | 2,050 | △18.6 | 1,650 | 13.5 | 471 53 |

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正につきましては、本日(平成29年10月24日)公表いたしました「第2四半期累計業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 平成30年3月期の通期連結業績予想の1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 30年3月期2Q | 3,629,554株 | 29年3月期 | 3,629,554株 |
| ② 期末自己株式数 | 30年3月期2Q | 131,976株 | 29年3月期 | 128,499株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 30年3月期2Q | 3,499,221株 | 29年3月期2Q | 3,501,384株 |

(注) 平成29年9月21日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び通期連結業績予想について)

当社は、平成29年6月16日開催の第82回定時株主総会において、株式併合に係る議案が可決されたことにより、平成29年9月21日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、当該株式併合を考慮しなかった場合の平成30年3月期の配当予想及び通期連結業績予想は以下のとおりです。

- 1. 平成30年3月期の配当予想 1株当たり配当金 期末 4円00銭
- 2. 平成30年3月期の連結業績予想 1株当たり当期純利益 通期 47円15銭

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |
| (追加情報) | 10 |
| (セグメント情報等) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、好調な企業業績に支えられ、雇用環境や個人所得の改善が進み個人消費も拡大の傾向が見られるなど、緩やかな回復基調で推移しました。一方、先行きにつきましては、欧米の金融政策の動向や不安定な国際情勢並びに国政選挙の動向など、依然として不透明な状況が見込まれます。

このような状況のなか、当社グループは、当期を2年目とする中期経営計画（第82期～第84期）『Next Stage ISHIZUKA 84』において、「グループ総合力の結集」をコンセプトとし、営業利益の安定的確保・有利子負債の削減・グループを横断した機能強化に向け取り組んでおります。

売上高につきましては、抗菌剤は海外での販売が好調であったことにより伸張しましたが、他の主要セグメントは伸び悩み、売上高は37,056百万円（前年同四半期比0.6%減）となりました。利益につきましては、売上高は減少しましたが、ハウスウェア海外製造子会社の操業度向上や為替予約レートの影響もあり営業利益は1,771百万円（前年同四半期比2.7%増）、経常利益は前期に計上した外債建債権債務に係る為替差損が大きく減少し1,560百万円（前年同四半期比94.0%増）となりました。また、亞德利玻璃（珠海）有限公司に対する貸付金の放棄に係る申請が中国外貨管理局に受理されたため、課税所得計算上は貸倒損失として損金処理されることから税金費用が大きく減少し、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,488百万円（前年同四半期比366.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

ガラスびん関連

ガラスびんは、清酒びん、食料調味料びん及びビールびんが出荷を伸ばしましたが、前期に旺盛であった飲料水びんの出荷が一巡したことなどにより、売上高は9,108百万円（前年同四半期比0.9%減）となりました。

ハウスウェア関連

ガラス食器は、テーブルウェア製品の販売は前期並みで推移しましたが、貯蔵びんの出荷が減少しました。陶磁器は、海外のホテル・レストラン向けの受注が増加しましたが、国内の法人及びホテル・レストラン向けの受注が減少し、セグメント全体の売上高は7,351百万円（前年同四半期比2.8%減）となりました。

紙容器関連

紙容器は、小型カートン用充填機の販売がありましたが、一部ユーザーにおける新形状容器への移行などにより出荷数量は伸び悩み、売上高は4,023百万円（前年同四半期比1.5%減）となりました。

プラスチック容器関連

プラスチック容器は、主要ユーザーを中心に出荷数量は堅調に推移しましたが、一部の顧客に対する出荷が伸び悩んだことや品種構成の変化などにより、売上高は13,707百万円（前年同四半期比0.3%減）となりました。

産業器材関連

産業器材は、IH用トッププレートは好調な市場を背景に受注が増加しましたが、ガスコンロ用トッププレートは競合先の低価格戦略による影響を受け受注が減少し、売上高は910百万円（前年同四半期比1.8%減）となりました。

その他

抗菌剤は、アジアや欧州をはじめとする海外での販売が順調に拡大しました。金属キャップも酒類・医薬品向けの出荷が順調に推移し、売上高は1,954百万円（前年同四半期比11.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ126百万円減少し、5,810百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は、1,872百万円（前年同四半期は4,182百万円の資金増加）となりました。資金増加の主な要因は、税金等調整前四半期純利益、減価償却費及びたな卸資産の増減額によるものです。

一方、資金減少の主な要因は、売上債権の増減額によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、2,874百万円（前年同四半期は1,883百万円の資金減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は、899百万円（前年同四半期は439百万円の資金減少）となりました。資金増加の主な要因は、長期借入れによる収入、社債の発行による収入及びセール・アンド・リースバックによる収入によるものです。

一方、資金減少の主な要因は、長期借入金の返済による支出及び社債の償還による支出によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成29年4月25日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成29年10月24日）公表いたしました「第2四半期累計業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月20日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月20日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,941 | 5,819 |
| 受取手形及び売掛金 | 12,037 | 14,768 |
| 商品及び製品 | 12,034 | 10,900 |
| 仕掛品 | 846 | 898 |
| 原材料及び貯蔵品 | 4,513 | 4,400 |
| その他 | 1,490 | 2,054 |
| 貸倒引当金 | △12 | △8 |
| 流動資産合計 | 36,851 | 38,834 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 7,677 | 7,681 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 7,637 | 8,062 |
| 土地 | 15,784 | 15,784 |
| その他(純額) | 5,491 | 5,973 |
| 有形固定資産合計 | 36,591 | 37,502 |
| 無形固定資産 | 262 | 221 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 7,525 | 7,454 |
| その他 | 1,301 | 927 |
| 貸倒引当金 | △26 | △26 |
| 投資その他の資産合計 | 8,800 | 8,354 |
| 固定資産合計 | 45,654 | 46,078 |
| 繰延資産 | 73 | 103 |
| 資産合計 | 82,578 | 85,015 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月20日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月20日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 6,708 | 6,711 |
| 短期借入金 | 13,975 | 13,810 |
| 1年内償還予定の社債 | 1,242 | 733 |
| 未払法人税等 | 341 | 368 |
| 賞与引当金 | 727 | 762 |
| 関係会社整理損失引当金 | 25 | — |
| その他 | 6,304 | 6,115 |
| 流動負債合計 | 29,324 | 28,503 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 2,860 | 3,979 |
| 長期借入金 | 12,853 | 12,498 |
| 役員退職慰労引当金 | 66 | 65 |
| 汚染負荷量引当金 | 397 | 382 |
| 厚生年金基金解散損失引当金 | 8 | 8 |
| 退職給付に係る負債 | 5,962 | 5,920 |
| その他 | 7,471 | 8,685 |
| 固定負債合計 | 29,620 | 31,540 |
| 負債合計 | 58,944 | 60,043 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,911 | 5,911 |
| 資本剰余金 | 4,149 | 4,149 |
| 利益剰余金 | 3,490 | 4,839 |
| 自己株式 | △288 | △296 |
| 株主資本合計 | 13,262 | 14,603 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,731 | 2,685 |
| 繰延ヘッジ損益 | 61 | 16 |
| 土地再評価差額金 | 5,338 | 5,338 |
| 為替換算調整勘定 | 179 | 160 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △665 | △598 |
| その他の包括利益累計額合計 | 7,646 | 7,602 |
| 非支配株主持分 | 2,725 | 2,765 |
| 純資産合計 | 23,634 | 24,972 |
| 負債純資産合計 | 82,578 | 85,015 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月21日 至平成28年9月20日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月21日 至平成29年9月20日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 37,272 | 37,056 |
| 売上原価 | 29,562 | 29,335 |
| 売上総利益 | 7,710 | 7,720 |
| 販売費及び一般管理費 | 5,986 | 5,949 |
| 営業利益 | 1,724 | 1,771 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3 | 3 |
| 受取配当金 | 59 | 95 |
| 受取賃貸料 | 76 | 79 |
| その他 | 98 | 71 |
| 営業外収益合計 | 237 | 250 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 237 | 229 |
| 為替差損 | 703 | 63 |
| その他 | 216 | 168 |
| 営業外費用合計 | 1,157 | 461 |
| 経常利益 | 804 | 1,560 |
| 特別利益 | | |
| 関係会社整理益 | — | 53 |
| 特別利益合計 | — | 53 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 41 | — |
| 特別損失合計 | 41 | — |
| 税金等調整前四半期純利益 | 762 | 1,613 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 312 | 349 |
| 法人税等調整額 | 40 | △321 |
| 法人税等合計 | 353 | 28 |
| 四半期純利益 | 409 | 1,585 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 90 | 97 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 319 | 1,488 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月21日 至 平成28年9月20日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月21日 至 平成29年9月20日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 409 | 1,585 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 45 | △68 |
| 繰延ヘッジ損益 | △20 | △46 |
| 為替換算調整勘定 | 269 | △19 |
| 土地再評価差額金 | 136 | — |
| 退職給付に係る調整額 | 66 | 67 |
| その他の包括利益合計 | 496 | △66 |
| 四半期包括利益 | 906 | 1,518 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 854 | 1,444 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 51 | 74 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月21日 至 平成28年9月20日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月21日 至 平成29年9月20日) |
|-----------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 762 | 1,613 |
| 減価償却費 | 2,118 | 2,219 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 5 | △4 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 5 | 35 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | 1 | △1 |
| 汚染負荷量引当金の増減額 (△は減少) | △15 | △14 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 58 | 51 |
| 受取利息及び受取配当金 | △62 | △99 |
| 支払利息 | 237 | 229 |
| 為替差損益 (△は益) | 571 | 48 |
| 有形及び無形固定資産除売却損益 (△は益) | 56 | 47 |
| 関係会社整理益 | — | △53 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △49 | △2,752 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 631 | 1,168 |
| 未収入金の増減額 (△は増加) | 118 | △108 |
| 前渡金の増減額 (△は増加) | △35 | △81 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 1,031 | 12 |
| 割引手形の増減額 (△は減少) | △54 | — |
| 未払費用の増減額 (△は減少) | △220 | 4 |
| その他 | △79 | 116 |
| 小計 | 5,080 | 2,432 |
| 利息及び配当金の受取額 | 62 | 99 |
| 利息の支払額 | △236 | △227 |
| 関係会社整理損の支払額 | — | △87 |
| 法人税等の支払額 | △724 | △344 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 4,182 | 1,872 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | — | △5 |
| 定期預金の払戻による収入 | 150 | — |
| 有価証券の売却による収入 | 100 | — |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,616 | △3,194 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 3 | 281 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △298 | △11 |
| 貸付けによる支出 | △249 | △19 |
| 貸付金の回収による収入 | 25 | 75 |
| その他 | 2 | △1 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,883 | △2,874 |

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月21日 至 平成28年9月20日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月21日 至 平成29年9月20日) |
|----------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △760 | △415 |
| 長期借入れによる収入 | 2,530 | 1,970 |
| 長期借入金の返済による支出 | △2,356 | △2,074 |
| 社債の発行による収入 | 973 | 1,456 |
| 社債の償還による支出 | △543 | △889 |
| セール・アンド・リースバックによる収入 | 372 | 1,594 |
| リース債務の返済による支出 | △525 | △554 |
| 自己株式の取得による支出 | △0 | △7 |
| 配当金の支払額 | △105 | △140 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △24 | △40 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △439 | 899 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △236 | △23 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 1,623 | △126 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,923 | 5,937 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 5,546 | 5,810 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年3月21日 至 平成28年9月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 四半期連 結損益計 算書計上 額 (注3) |
|-----------------------|-----------------------------|----------------------------------|-----------------------|--|----------------------------|--------|-------------|--------|-------------|-----------------------------------|
| | ガラ ス び ん 関 連 | ハウ ス ウ ェ ア 関 連 | 紙 容 器 関 連 | プ ラ ス チ ッ ク 容 器 関 連 | 産 業 器 材 関 連 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 9,192 | 7,562 | 4,083 | 13,746 | 927 | 35,512 | 1,759 | 37,272 | — | 37,272 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 0 | 13 | — | 278 | — | 292 | 2,883 | 3,175 | △3,175 | — |
| 計 | 9,192 | 7,576 | 4,083 | 14,025 | 927 | 35,804 | 4,643 | 40,448 | △3,175 | 37,272 |
| セグメント利益 | 190 | 93 | 88 | 1,245 | 43 | 1,661 | 65 | 1,727 | △2 | 1,724 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社及び子会社の一部の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△2百万円には、たな卸資産の調整額△2百万円、その他が△0百万円含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年3月21日 至 平成29年9月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 四半期連 結損益計 算書計上 額 (注3) |
|-----------------------|-----------------------------|----------------------------------|-----------------------|--|----------------------------|--------|-------------|--------|-------------|-----------------------------------|
| | ガラ ス び ん 関 連 | ハウ ス ウ ェ ア 関 連 | 紙 容 器 関 連 | プ ラ ス チ ッ ク 容 器 関 連 | 産 業 器 材 関 連 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 9,108 | 7,351 | 4,023 | 13,707 | 910 | 35,102 | 1,954 | 37,056 | — | 37,056 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | 12 | — | 246 | — | 258 | 2,861 | 3,119 | △3,119 | — |
| 計 | 9,108 | 7,363 | 4,023 | 13,953 | 910 | 35,360 | 4,815 | 40,176 | △3,119 | 37,056 |
| セグメント利益 | 63 | 158 | 250 | 1,076 | 75 | 1,624 | 145 | 1,770 | 0 | 1,771 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社及び子会社の一部の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額0百万円には、たな卸資産の調整額0百万円、その他が0百万円含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。